HL-EL210 取扱説明書

電池の入れ方

図1

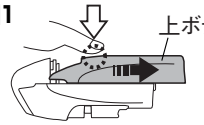


図2

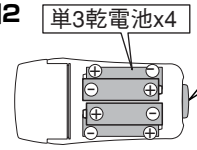
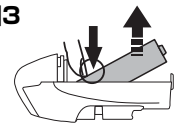


図3



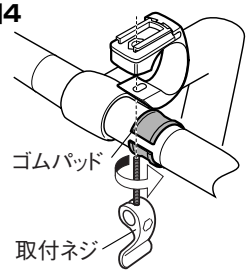
1. 図1の丸でしるした所を押しながら、上ボディをレンズとは反対側にずらします。
2. 本体の刻印に従って電池を入れます（図2）。
3. 上ボディを下ボディにはめ、はずす時とは逆の手順で元に戻します。
   ※下側の電池は、図3のように電池を押して取り出してください。

⚠注意

- 電池は ⊕⊖ を間違えないでください。
- 新旧あるいは異種の電池を混ぜて使用しないでください。
- 点灯・点滅中のライトを直視しないでください。
- 本体のON/OFFは、自転車を停止した状態で行ってください。
- 電池はアルカリ乾電池をお薦めします（オキシライド電池は対応していません）。
- 長期間使用しない場合は電池を取り外し、保管してください。長期間放置すると電池が液漏れを起こし故障の原因になる場合があります。
- 使用後はスイッチを切ってください。液漏れ、発熱の恐れがあります。
- 付属の電池はモニター用ですので、点灯時間が短い場合があります。

自転車への取付け

図4



1. ブラケットをハンドルバーへ、しっかりと固定します。ゴムパッドをブラケットにはめ、ハンドルバーとのガタツキを調節します。（図4）
   ※図5の矢印のように、取付ネジの先端がブラケットのミゾから飛び出ている場合、ゴムパッドの厚みが足りません。適当な長さに切ったゴムパッドを追加し調整します。
2. 本体をブラケットに、カチッと音がするまで差し込みます。
3. 取付ネジをいったんゆるめ、前方の路面を照らす最適な位置に照射角度を調節します。
4. 取付ネジをしめつけてレバーを倒し、ブラケットを固定します（レバーは倒すと締まります）（図6）。
5. 本体をブラケットからはずす場合、横にあるボタンを押しながら前方に引き抜きます。

図5

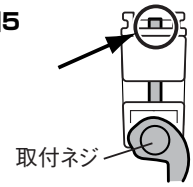
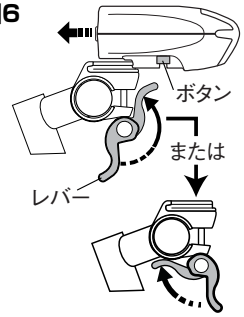


図6



⚠注意

- ブラケットはガタつかないように取り付けてください。
- 取付ネジはしめすぎるとネジの先端が飛び出して、本体が着脱できなくなりますので注意してください。
- 本体の角度調整は取付ネジのレバーをおこし、ネジを緩めてから行ってください。
- 走行前には本体がブラケットに、確実に固定した事を確認して使用してください。
- この商品は完全防水ではありません。故障の原因になるので、雨天での使用後は水分をよくふきとってください。
- 盗難防止の為、自転車から離れる際は、本体を外す事をお勧めします。

スペアパーツ

ブラケット
#533-8880(H-32)

#533-8825(H-31)

オーバーサイズ
ハンドルバー用
※オプション

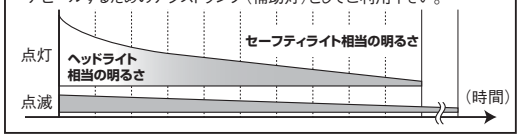
仕様

使用時間（※アルカリ電池使用時）	
連続点灯時:	約100時間
連続点滅時:	約200時間
サイズ:	99×44×44 mm
ウエイト:	87g（ブラケット含む・電池除く）
光源:	特殊発光ホワイトLED x 5
電池:	単3形乾電池×4本

本体の材質表示

本体:	ABS
ブラケット:	ポリアミド
レンズ:	ポリカーボネート

点滅モード時やセーフティライト相当の明るさの時は、相手に自分の存在をアピールするためのアシストランプ（補助灯）としてご利用下さい。



製造販売元
株式会社キャットアイ
〒546−0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
製品サービス課TEL: 06-6719-6863（ダイヤルイン）
FAX: 06-6719-6033

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。